12 月 22 日（金）２学期　終業式の話

校長先生より

児童のみなさん、おはようございます。8 月 25 日から始まった 2 学期。全部で 82 日間学校に通う日がありましたが、今日、終業式を迎えました。

今年、令和５年（2023 年）もいろいろなことがありました。世界では残念なことに、ウクライナへのロシア侵攻が続き、ガザ地区にイスラエルが攻撃を始めました。スポーツの話題もたくさんありました。関西のチームで言うと、野球では、阪神タイガース、オリックスバッファローズがともに優勝、サッカーではヴィッセル神戸が優勝しましたね。その他にも「野球の世界大会ＷＢＣ優勝」「ラグビーワールドカップ」「バスケットワールドカップ」でも日本の選手が活躍しました。

そうした中で、メジャーリーガーの大谷選手が、日本の小学校約 2 万校に野球のグローブを３個ずつプレゼントすることを発表されました。大谷選手は「多くの子どもたちが野球の楽しさやすばらしさを体験して、その野球を知ってほしいという気持ちと子どもたちみんなの体力向上や健康促進に貢献したい」という願いからグローブを送ってくれるそうです。光風台小学校も大谷選手からのプレゼントを受け取ろうと思っています。届いたグローブの使い方については、児童会の人たちを中心にみんなで考えてもらえるとうれしいなあと思っています。

その野球のグローブをプレゼントしてくれる大谷選手。ただグローブをいただくだけでは申し訳ないので、大谷選手のことを少し調べてみなさんに紹介し、大谷選手のことを知った上で、プレゼントをいただこうと考えました。

大谷翔平選手は、岩手県水沢市出身で小さい頃から野球をはじめて、高校野球でも活躍し、プロ野球選手になりました。日本ハムファイターズというチームに入団し、「二刀流」といって、ピッチャーもバッターも両方行う選手として有名になりました。その後アメリカのメジャーリーグに移籍して、エンゼルスというチームで活躍し、つい最近ドジャースというチームに移籍しました。メジャーリーガーで一番活躍した選手に贈られるＭＶＰを 2 回も獲得しているスーパースターです。また、野球の世界大会「ＷＢＣ」でも活躍し、日本の優勝に大きく貢献しました。

大谷選手の小学校時代についても調べてみました。大谷選手は小学校 3 年生に上がる頃、お父さんが監督を務める野球チームに入りました。お父さんは当時、自動車のボディメーカーに勤めておられて、朝から働いたり、夜から働いたりして不規則な生活の中、大谷選手の練習には欠かさず一緒に参加して、大谷選手が思う存分野球ができる環境を整えてくれたそうです。

　そのお父さんから大谷選手に、野球で大切にしてほしい３つの言葉を伝えたそうです。
１つ目は、「大きな声を出して、元気よくプレイすること」。

２つ目は、「キャッチボールを一生懸命に練習すること」。

３つ目は、「一生懸命に走ること」。

　大谷選手は、今でもこの教えを大切にしているそうで、

　「３つの教えは基本的なものですが、今でも覚えています。それは、いつどのステージに行っても言われ続けることだと思います。特に一生懸命に走ることは、そのこと自体に意味があるけれど、その取り組む姿勢にも大きな意味合いがあると思っています」と本人が語っています。

　いつも元気よくプレイして、どの場面でも一生懸命練習したり、走ったりすることを大切にしている大谷選手。そうすることで、自分も成長し、周りの人にも元気や勇気を与えることができることを大谷選手は知っているのではないでしょうか。
　大谷選手からのグローブのプレゼントをいただく時に、大谷選手が大切にしている３つの言葉についてもみなさんと一緒に受け取りたいなあと思っています。

　それでは、また 3 学期に元気に笑顔で会いましょう。楽しい冬休みを過ごしてください。これで校長先生の話を終わります。